

# 「近畿管内道路メンテナンス会議」を開催

●インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム2024にて、近畿地方整備局管内7府県の道路メンテナンス会議の構成員が一堂に会し、道路メンテナンスの動向や点検支援技術について情報共有を行いました。

## 【開催概要】

- 日 時：令和6年5月24日（金） 13:00～14:30
- 会 場：花博記念公園鶴見緑地 ハナミズキホール・附属展示場
- 出席者：（国土交通省）：  
道路局 国道・技術課 増企画専門官  
（近畿地方整備局）：  
道路部 水野道路部長 平井道路保全企画官 他  
（府県道路メンテナンス会議 構成員）：  
整備局 各事務所、管内各府県及び市町村 134名  
（一般傍聴者）：102名

## ■ 内 容：

- 最近の道路メンテナンスの動向について  
道路局 国道・技術課 増企画専門官
- 近畿管内の道路メンテナンスについて  
近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 青山センター長
- 点検支援技術性能カタログのデモおよびプレゼンテーション（3技術）

## ■ 会場の様子



会場全景



道路メンテナンスに関するパネル展示



「最近の道路メンテナンスの動向について」  
道路局 国道・技術課 増企画専門官



「近畿管内の道路メンテナンスについて」  
近畿道路メンテナンスセンター 青山センター長

## ■ 点検支援技術性能カタログのデモおよびプレゼンテーション

### ＜舗装点検＞

- 車載簡易装置による道路点検システム「GLOCAL-EYEZ」  
車両にスマートフォンを取り付け、走行しながら前方画像等を取得することで、舗装点検（ひび割れ、わだち掘れ等）、道路巡視（ポットホール等）を一度に把握。  
※第7回インフラメンテナンス大賞 技術開発部門 優秀賞受賞



### ＜橋梁点検＞

- ドローン・スマホ・ソナーにより橋梁全体の状態・形状計測技術  
地上部はドローン・スマートフォン、水中部はソナーを用いることで、損傷箇所に加え、基礎部・河床の形状も含めた橋梁全体の状態を把握。

### ＜トンネル点検＞

- 走行型高速3Dトンネル点検システム MIMM-R（ミーム・アール）レーダ探査技術—連続画像撮影、レーザー計測、レーダー探査のシステムを車両に搭載し、覆工表面ひび割れや漏水等の変状、背面空洞、内部欠陥等を交通規制を伴わずに把握。